



■書籍概要

書名：ロレンスになれなかった男

空手でアラブを制した岡本秀樹の生涯

著者名：小倉孝保

刊行予定日：2020年6月26日

定価：2200円（＋税）

体裁：四六判上製・288P

発行：KADOKAWA

ISBN:9784041091609

植木政明氏（日本空手協会首席師範）推薦！！

中東、アフリカで200万人に及ぶ“空手の種”をまいた男の光と闇の濃い人生を描く！

日本の外務省に徹底的に嫌われながら、灼熱の地でアラブ民族に“自立の精神”を刻んだ男——構想18年、国際ジャーナリストが満を持して贈る。

空手の国際進出、1970年代から現代までの激動のアラブ史を、稀代の空手家の人生を通して体感する長編ノンフィクション。

【章構成】

- 序章 「オカモト」が生まれた日
- 第一章 取材ビザを求めて（イラク前編）
- 第二章 空手との出会い（日本編）
- 第三章 中東の空手家（シリア・レバノン編）
- 第四章 闇商売に堕ちる（エジプト編）
- 第五章 最後の賭け（イラク後編）
- 終章 岡本が遺したもの

◆著者プロフィール 小倉孝保（おぐら・たかやす）

1964年滋賀県長浜市生まれ。88年毎日新聞社入社。カイロ、ニューヨーク両支局長、欧州総局（ロンドン）長、外信部長、編集編成局次長を経て論説委員。2014年、日本人として初めて英国外国特派員協会賞受賞。『柔の恩人「女子柔道の母」ラスティ・カノコギが夢見た世界』（小学館）で第18回小学館ノンフィクション大賞、第23回ミズノスポーツライター賞最優秀賞をダブル受賞。著書に『空から降ってきた男 アフリカ「奴隷社会」の悲劇』（新潮社）、『100年かけてやる仕事 中世ラテン語の辞書を編む』（プレジデント社）などがある。

*お近くの書店、ネット書店でお買い求め下さい。